



桜十字福岡病院 広報誌

Take
Free

Vol.29

桜ふわり

Winter/Spring 2023



完成予想CG

特集

福岡桜十字の10大トピックス

10 Major Topics in 2023



すのこ体育館プレオープン
博多駅健診クリニックリニューアル
Let'sリハ！新店舗続々オープン

ご入院・ご入所の相談窓口

地域連携室



ご入院・ご入所を希望される方に、地域の医療機関の皆さまと連携を図りながら迅速な対応をいたします。また、「患者さま・お客さま相談窓口」を設け、介護保険や各種福祉サービス、お支払いに関するご相談など、様々な悩みやご要望に対応しております。



ご入院・ご入所に関するご相談は **地域連携室** まで

桜十字福岡病院への入院について

レ・ハピリス桜十字への入所について

☎092-791-1130

(受付/平日8:30～17:30)

☎092-791-1150

(受付/平日8:30～17:30)

♡ 病院概要 (2023年1月現在)

■ 診療科目

- ト 内科
- ト 総合診療内科
- ト 消化器内科
- ト 循環器内科
- ト 呼吸器内科
- ト 糖尿病内科
- ト <専門外来>
- ト 漢方内科
- ト リハビリ外来

ト 歩行装具外来

- ト 整形外科
- ト 皮膚科
- ト 脳卒中外来
- ト 発熱外来

■ 病床数

- ト 地域包括ケア病棟 49床
- ト 回復期リハビリテーション病棟 100床
- ト 障害者施設等一般病棟 50床

関連施設

■ 介護老人保健施設

- ト レ・ハピリス桜十字

■ 通所リハビリテーション

- ト レ・ハピリス桜十字デイケアセンター

■ 有料老人ホーム

- ト ホスピタルメント福岡天神
- ト ホスピタルメント桜十字博多

■ 居宅介護支援

- ト 桜十字福岡病院ケアプランサービス
- ト 桜十字ケアプランサービス黒門

■ 訪問看護

- ト 桜十字福岡病院訪問看護ステーション
- ト 桜十字訪問看護ステーション博多駅南

■ 訪問介護

- ト 桜十字福岡病院訪問介護ステーション
- ト 桜十字訪問介護ステーション博多駅南

■ 訪問リハビリ

- ト 桜十字福岡病院訪問リハビリテーション

■ デイサービス

- ト Let'sリハ！黒門
- ト Let'sリハ！渡辺通
- ト Let'sリハ！筑紫丘
- ト Let'sリハ！荒江
- ト Let'sリハ！小笹
- ト Let'sリハ！原田
- ト Let'sリハ！博多駅南
- ト Let'sリハ！in the mall 下原

■ 福祉用具販売・貸与

- ト 桜十字福祉用具

外来診療時間

【平日】午前8:30～午後5:30
【土曜】午前8:30～午後5:00(第1・3土曜のみ)
【休診】土曜日(第2・4)、日曜日、祝日、年末年始

人間ドック・健診センター

【平日】午前8:30～午後4:30
【土曜】午前8:30～午後12:00(第1・3土曜のみ)
【休診】土曜日(第2・4)、日曜日、祝日、年末年始

☎092-791-1100

☎092-791-1120

桜十字福岡病院ウェブサイトおよびSNS公式アカウントより最新情報入手



公式ウェブサイト



公式Instagram



公式Twitter



公式YouTube



公式LINE



創立10周年

5

桜十字メディカルスクエア

渡辺通の新しいランドマークとして2013年に完成した桜十字メディカルスクエアは、2023年の6月で10周年を迎えます。ガラス張りの特徴的な建物は、渡辺通のビル群の中にあっても目立つ存在として、2016年に第5回福岡県屋外広告景観賞を、また2017年には医療福祉建築賞 準賞を受賞。四季折々の花々と緑が楽しめる都会のオアシスとも呼べる場所です。



寝たきりや意識障害、認知症などの患者さまが生活行動を「可能な限り自分でできる」ように支援することを目的とした、ヒューマニティケア(NICD)という看護技術を取り入れたケアを行っている福岡桜十字。いわゆるリハビリテーション看護である、身体調整看護技術・身体解放看護技術・生活行動再獲得看護技術という3つのコア看護技術を用いて、患者さまの日常生活動作の回復を目指す看護ケアに力を入れていきます。

6

自立支援型看護を強化

ヒューマニティケア(NICD)で



7

ケアハートプログラム

新たな介護研修

福岡桜十字で働く介護士のスキルアップを目指した新たな職員研修「ケアハートプログラム」が2023年より本格始動。介護の基礎である、おむつ交換・入浴介助など6つの手技を1年を通して学び直す研修となります。スタッフ全員が共通認識を持ち同じ介護を患者さま・入居者さまにご提供したいという考えに基づいたプログラムです。



3

すのこ体育館OPEN

For the Next Decade

福岡桜十字の10大トピックス

10 Major Topics in 2023

桜十字福岡病院が渡辺通に移転開目を迎える2023年の福岡桜十字押し！次の10年に向けて、大きく見える今年の10大トピックスを、編アップ！ワクワクが止まらない！



完成予想CG

ホスピタルメント福岡天神、ホスピタルメント桜十字博多に続いて、福岡県内3施設目となるホスピタルメントシリーズが、大手門病院の上層階に2023年度(2024年1月)に開業します。安心な医療サポート体制が充実しているのはもちろん、共有部には広々と開放的な食堂やラウンジを備え、お客さまの声から生まれたキッチン付、洗濯機付など選べる居室タイプを揃えるなどずっと安心、ずっと快適な暮らしをお約束します。

4

ホスピタルメント大濠公園、開業



完成予想CG

1

りすのこスクエア始動

簗子地区の新しいランドマーク



完成予想CG

「地域を支える場所、再び。-Re すのこ-」というコンセプトの元、地域の賑わいや魅力づくり、災害対策、安全安心の拠点となる「りすのこスクエア」が2023年度(2024年1月)にグランドオープンいたします。りすのこスクエアは病院、高齢者施設、芝生広場、体育館等からなる簗子地区のランドマークで、中央に位置する約3,000㎡の全面天然芝を敷き詰めた「すのこ芝生広場」では、地域行事やサークル活動のほか、地域の皆さまに日常的にご利用いただくなど、地域の賑わいづくりと良好な市街地環境の形成に貢献します。

2

りすのこスクエアに

桜十字大手門病院が開院

桜十字大手門病院は、慢性期・回復期病床100床のほか、デイケア・外来機能を備えた病院として、2023年度(2024年1月)に開業します。院内には、見晴らしが良く開放感のあるリハビリ空間を設け、中庭には歩行空間を整備するなど、幅広い世代がリハビリに専念できる環境をご提供いたします。また、健康をテーマにしたイベントを「りすのこスクエア」と連携して開催するなど、地域の予防医療への取り組みにも力を入れていきます。



完成予想CG

りすのこスクエアの一角にある「すのこ体育館」。他施設に先駆けて2023年の1月にプレオープンしました。体育館スペースが2階にある珍しい作りで、災害発生時には避難場所としても活用する予定です。敷地内における他施設の建設が進行中のため、現在は地域行事の開催等に限った形での運用となりますが、2024年からはサークル活動など、地域の皆さまに日常的にご利用いただくなど、地域の賑わいづくりに貢献していきます。

詳しくは4頁をご覧ください



- 1 全体の雰囲気合わせた、体育館としては珍しいグレーカラーの縦縞。桜十字グループの名前も。
- 2 ポイントに使用された赤レンガが印象的な外観。一見すると体育館には見えないオシャレな建物です。
- 3 1Fエントランス。グレーを基調にしたシックな内装。バリアフリーでどなたでも使いやすいデザインです。

2023.1
Pre OPEN

すのこ体育館プレオープン

地域の賑わいづくりと良好な市街地環境に貢献

箕子地区の賑わいや魅力づくり、災害対策、安全安心の拠点となるべく再開発が進められている箕子小学校跡地活用事業。「地域を支える場所、再び。ーReすのこー」というコンセプトの元、5年ほど前から始まったこのプロジェクトですが、いよいよ2024年1月に病院、高齢者施設、芝生広場、体育館等からなる「りすのこ健康フェスタ」としてグランドオープンいたします。

それに先駆けて、この1月に「すのこ体育館」がプレオープン。体育館スペースが2階にある珍しい作りで、災害発生時には避難場所としても活用される予定です。モノトーンでシックな色合いを基調としたモダンな内装と、昔からこの地区で愛されてきた赤レンガをモチーフにした外壁を採用するなど、新旧が融合した新しいデザインとなっています。

そんな「すのこ体育館」では、2月に桜十字福岡病院・箕子自治連合会が共催で「りすのこ健康フェスタ」を開催。地域住民のみならず、初のお披露目となります。

敷地内における他施設の建設が進行的のため、現在は地域行事の開催等に限った形での運用となりますが、2024年からはサークル活動やクラブ活動のほか、地域の皆さまに日常的にご利用いただくなど、地域の賑わいづくりと良好な市街地環境の形成に貢献していきます。

桜十字福岡病院 Presents

ReSUNOKO KENKO FESTA

2023.2.23(木) 10:00 ▶ 15:00 @すのこ体育館

りすのこ健康フェスタオリジナルのボールペンを来場者全員にプレゼント！スタンプラリーの達成者やキッズ達には別の特典もご用意しています！

来場者特典

（一例）

イベント内容

- ✓ 桜十字福岡病院山本院長による講演 心筋梗塞にならないための10か条
- ✓ 箕子地区のキッズダンスチームや新体操チームによるパフォーマンス
- ✓ 理学療法士による歩行チェック
- ✓ キッズ向け運動能力測定
- ✓ ベジチェック
- ✓ 味噌汁試飲で塩分濃度チェック
- ✓ 体力・血圧測定・血管年齢測定ほか

りすのこ健康フェスタ

～自分のカラダと向き合おう～

申込不要 入場無料

※イベント内容は一部変更になる場合もございます。

オンデマンド研修 サクラアカデミーで

8



前頁で紹介したケアハートプログラムやヒューマニティケアでは、引き続きスタッフ教育に力を入れていく方針ですが、それを補完するのがサクラアカデミーという桜十字オリジナルのオンデマンド研修制度。学びたいことを



レッツリハ！新店舗 続々OPEN

9

桜十字のデイサービスが手軽に利用できることで人気のレッツリハ！シリーズ。現在、福岡県内で8店舗を運営中ですが、2023年は年初から3店舗が続々オープンします！利用者さまの声にお応えして、従来の長時間・短時間型から、両者をミックスした新しいスタイルの店舗が登場するなど、今年のレッツリハ！からますます目が離せません。

詳しくは6頁をご覧ください



小ネタスクープ

桜十字福岡病院に花屋ができる!?

桜十字福岡病院といえば、季節の花々が生い茂る花壇を思い浮かべる方も多いと思います。それら植物のお世話を一手に担っている「美花隊」が花屋をOPENするらしいとの噂が…。販売予定はアーティフィシャルフラワー（造花）なので、生花の持ち込みが難しい場所への手土産やお見舞いにもピッタリですね。早ければ2023年の春頃にはお目見え予定とのこと。またひとつ素敵な場所が増えそうです！



イメージ

病状が安定した患者さまに対して、在宅や介護施設への復帰支援に向けた治療やリハビリ等を行う地ケア病棟に、今年から新しいリハビリルームが登場します！やる気もアップしそうな明るい色合いの内装が施された一角には、リハビリ機器やマシンが勢揃いし、さながらフィットネスジムのように。セラピストも常駐しているので、無理なく自身に合ったリハビリに安心して取り組んでいただけます。

地域包括ケア病棟（4階）に 新しいリハビリルームが登場

10

For the Next Decade

福岡桜十字の10大トピックス



10 Major Topics in 2023



「したい」を「できる」に。／

Let's リハ!

桜十字が運営するデイサービスシリーズに新店舗続々OPEN!

長時間型と短時間型をMIXした新スタイルも登場!

長・短選べる従来型店舗
レッツリハにはこれまで長時間型と短時間型の2種類の店舗があり、利用者さまのニーズに合わせて使い分けていただいていた。一日7時間の長時間滞在型店舗では、リハビリに加えて入浴介助やお食事がついており、一日ゆったりとお過ごしいただけます。一方、短時間型店舗では一日3時間程度なので、通常のデイサービスでは長いと感じる方にも人気となっています。いずれも小規模施設の特徴である「密なコミュニケーション」「機動力」とセラピストの専門性を活かして利用者さまの「したい、やってみよう」を実現してきました。

注目はミックス型の新スタイル
そんなレッツリハで、これまでになかった長時間型と短時間型を1週間のなかで選べるという新しいスタイルの店舗が今年から

ら登場します。土日はご家族の都合で長時間型が希望だが、平日は短時間型がいい等という利用者さまの声にお応えしたミックス型店舗の登場で、利用者さまの細かなニーズにより柔軟に対応できるようになります。

設備やシャワーにも注目!
今後オープンする一部店舗に設置されるシャワーも注目のひとつ。お風呂に浸かりたいが入浴は負担になる...と敬遠していた利用者さまにも対応すべく導入を決めたのが「ボディハグシャワー」。10個のノズルから出る霧状のシャワーが身体を包むようにカバーするので、短時間で全身が温まり入浴の充実感がアップします。水圧で圧迫されて息苦しさを感ずることもありません。(導入は一部店舗です。詳しくはお問合せ下さい。)



「レッツリハ!」について
詳しくは動画でcheck!

公式Youtubeチャンネル



長時間型



短時間型



2023年2月OPEN

短時間型

Let's リハ! 福重店

1日3時間／入浴・食事なし

福岡市西区福重3丁目34-40 1F

☎ 080-8379-2650

(担当/矢野)



2023年3月OPEN

長時間型

Let's リハ! 石丸店

1日7時間／入浴・食事あり

福岡市西区石丸2丁目5-6 1F

☎ 080-8379-2650

(担当/矢野)



2023年4月OPEN

長短MIX型

Let's リハ! 春日店

1日3or7時間／入浴・食事なしorあり

福岡県春日市下白水北3丁目15

☎ 080-9208-0134

(担当/永田)



Renewal
Open!

桜十字博多駅健診クリニック リニューアルオープン



ますます便利に、より身近に
桜十字博多駅健診クリニックがリニューアル
JR博多駅から直結、徒歩5分という利便性を活かし、なかなか受診時間がとれない方でも気軽にご利用いただけると評判の桜十字博多駅健診クリニック。
より多くの受診者さまをお迎えすべく、昨年10月に店舗を拡張しリニューアルオープンいたしました。

拡張し、予約枠も増加
拡張したことで広さは今までの約1.4倍、内装も「清潔でさわやか」をコンセプトに、白とナチュラルを基調にした、より清潔感のあるものへと生まれ変わりました。
フロア拡張にともない、要望が多かった胃カメラ、エコー、子宮がん検診などの検査枠も増加し、前より予約が取りやすくなったとお客様にも好評です。

より手軽に婦人科検診を
婦人科検診については週2回から、受診可能な日を火・水・木・金曜日の週4回に拡充。また、初めての方でも安心して受けていただけるよう、女性医師をはじめ女性スタッフが対応していますので安心してご受診いただけます。

目標は博多一の健診クリニック
現在、年間受診者数は約1万

桜十字博多駅健診クリニックがオープンして7年目を迎えました。これも多くの方々の温かいお力添えがあってこそと感謝いたします。これからも生活習慣病の早期発見に尽力し、みなさまの健康づくりのきっかけ、またそれが手助けできるクリニックをスタッフ一丸となって目指します。



院長
矢野 豊

6千人ほど。拡張することで午前中の予約枠も1.5倍に増えることから、今後の年間受診者数は2万人が目標。リニューアルがゴールではなく、一人でも多くの方に對して、健康づくりのきっかけを提供していけるよう、これからも進化し続けます。

桜十字博多駅健診クリニック

福岡市博多区博多駅中央街8番1号 JRJP博多ビル8F

お問合せ

092-260-9915

受付時間／平日8:30～16:00

オンライン
予約



“今”を知ると“未来”が見えてくる

成長を続ける桜十字グループの
事業の一部&最新トピックスをご紹介します。

\ @全国 /

駒澤大学陸上競技部のスポンサーに就任！



2023年1月2、3日にかけて行われた「第99回箱根駅伝」で見事総合優勝を果たした駒澤大学陸上競技部。TVを見てお気づきの方もいらっしゃると思いますが、2023年の1年間、桜十字グループがスポンサーを務めることになりました！「出雲駅伝」「全日本大学駅伝」の連覇も見据える強豪校の「予防医療を通して選手の健康的な身体づくりを進めていきたい」という想いを受け、桜十字がバックアップしていきます。是非応援よろしくをお願いします！



©Shunsuke Mizukami

ちよっぴ
Break

\ @花畑 / 花畑病院の園芸療法

2022年10月より回復期リハビリテーション病棟を増床した久留米の花畑病院では、長期で入院されている患者さまに楽しみを届けたいとの想いから、園芸療法を不定期で行っています。「花を育てたい」という患者さまの声をスタッフが偶然耳にしたことがきっかけで、入院生活のなかで少しでも楽しい時間を持ていただきたいという想いからスタートしました。園芸活動は、身体を総合的に動かすため、バランスよくリハビリを行うことができます。また植物

を育てる喜びは、精神的ストレスを軽減する力があると言われています。実際、園芸活動を通して、リハビリに後ろ向きだった患者さまが生き生きとした表情に変わって園芸を楽しんでいる姿も目にしました。近所の方にも「きれいだね」「次はチューリップ？」と声を掛けていただく機会も増えました。



\ @熊本 / メディメッセ桜十字OPEN

大規模な健診センター、カフェ、キッチンスタジオ、セミナールーム、ラウンジ、ギャラリーなどから成る、医・食・住のヘルスケアテーマパーク「メディメッセ桜十字」が、2022年10月に熊本市中央区にグランドオープンしました。気軽に立ち寄れる公園のような場所を目指し、健康診断の受診者さまだけでなく、一般のお客さまもご利用いただけます。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り下さい。

\ @東京 /

桜十字白金リハビリテーション病院OPEN



東京都港区白金に2023年春、桜十字白金リハビリテーション病院がオープン。港区区内唯一の回復期リハビリテーション専門病院として、地域の高い医療需要に応えてまいります。閑静な住宅街と再開発によって誕生する「白金ザ・スカイ」に併設されており、白金高輪駅より3分という好立地に位置しています。

お知らせ 医事課の制服がリニューアル！

1st December 2022



桜十字福岡病院の医事課スタッフの制服が、2022年12月よりリニューアルしました。医事課は入院・在宅・外来・病歴・クラーク・インフォメーションに分かれて、日々協力しながら業務に取り組んでいます。今回制服がリニューアルした医事課スタッフは、受付スタッフとは違い直接お客さまと対面する部署ではあ

りませんが、電話対応や入院費の計算、請求を行うなど、多岐にわたって病院を陰で支えています。実際に新しい制服を着用した医事課スタッフからは、「伸縮性のある生地なので、業務がしやすく通気性も抜群！」「新しくなった制服に身を通して、気持ちが一段と引き締まった。チーム一丸となってますます利用者さまのために頑張ります！」との声も。新ユニフォームの内ポケットには、患者さま・利用者さまに対して、桜十字のコンセプトである「生きるを満たす」ための細やかな優しさを胸に持って動くという想いが込められた『Rn4▶6:』という文字が刺繍されています。桜十字らしい「優しさ」をベースとして「エレガント」かつ「スマート」なスタイリングをコンセプトに新しく生まれ変わった制服デザインに身を包み、今後も利用者さまファーストで仕事に取り組んでまいります。

活動実績 環境整備室のきめ細やかな取り組み

1st January 2023



桜十字福岡病院には、院内の様々な場所を清掃している「環境整備室」という部署があります。20～70代までの幅広い年代のスタッフが所属しており、日常清掃を中心に業務を行っています。日常清掃は細かくマニュアル化されており「トイレの便器をずらして溝の汚れを取る」「排水口の中まで清掃する」など徹底しています。また、隅々までこだわりを持って清掃するだけではなく、患者さまもいらっしゃるため、常に周りに目を配りながら騒音が出ないように開け閉めや歩き方などに注意して、安全を第一に取り組んでいます。環境整備の対象範囲は当院内だけに留まらず、福岡市外のグループ病院でも行っており、時には関西などへも出張して業務にあたっています。日々研鑽を積んでいる彼らの仕事ぶりが評価され、

先日初めて病院外からお声掛けいただき、天神にある西日本新聞会館にて清掃業務に行ってきました。「機械と手作業」を融合させた巧みな技術で汚れを落とし、誠心誠意心をこめて丹念に清掃した結果、2時間後には館内はピカピカに！生まれ変わった会館を見て、ご担当の方より「キレイになって助かりました。また依頼させていただきます！」と嬉しいお言葉をいただきました。

そんなプロフェッショナル集団である環境整備室の毎朝の日課は、朝礼での指差し呼称。スタッフ全員で共通認識を持つために毎朝行っているそうで、チーム一丸となって働く環境整備室にとって大切な日課のひとつになっています。通常はアウトソーシングに頼りがちな清掃業務ですが、桜十字では環境整備のプロが、迅速且つ臨機応変に対応できる体制を内部構築し、患者さまや利用者さまに快適なお過ごしいただけるクリーンな環境をご提供すべく日々業務に取り組んでいます。



褥瘡新規発生件数「0」を目指して 病院スタッフが取り組む地道な委員会活動



4階病棟
師長

山田 洋子

桜十字福岡病院では、循環器内科・平田医師（病棟・外来担当）を中心に、褥瘡の患者さまを減らす取り組みに力を入れていきます。今回は、「新規発生0件」を目指して地道に活動する褥瘡委員会についてご紹介します。

必要なのは正しい知識

寝たきりなどによって、体重で圧迫された場所の血流が悪くなり、皮膚の一部がただれたり、傷ができてしまう「褥瘡」。一般的には床ずれとも呼ばれています。個人差はあれど、治るまでに半年以上かかったり、放置すると一生治らない場合もある、患者さまにとって辛い症状です。

桜十字では、褥瘡は治療より

も予防することが何より大切だと考えています。そのため特定行為創傷管理関連を学び、正しい知識をスタッフに伝えられるようにしています。また栄養管理や体圧分散寝具を使うなどの工夫も行い、平田先生と毎日一緒にラウンドするなかで、患者さまがずっと同じ体勢にならないよう、ポジショニングやクッションの当て方などをスタッフに指示・指導しています。

嬉しいスタッフの変化

取り組みを始めて1年半、スタッフから褥瘡に関する相談や質問が多くあがるようになりました。患者さまやご家族から「改善した」「治った」と喜びの声をいただくなかで、スタッフの褥瘡に対する姿勢や意識に変化が見られ、発生件数の低下が自信やモチベーションアップに繋がっているようです。

理学療法士等リハビリテーション専門職が 各施設と連携し、共同でアセスメント開始



在宅支援センター
センター長

古川 郁美

生活機能向上連携加算

訪問リハビリテーション事業で、近年力を入れている「生活機能向上連携加算」。これは、リハビリ専門職がいらない施設や事業所さまに向けた取り組みのひとつで、桜十字の理学療法士／作業療法士／言語聴覚士等セラピストや医師が当該施設や介護事業所に合った指導や助言を行うというものです。「リハビリの専門家に助言を受けたい」「この運動は本当に患者さまに合っているのだろうか？」不安なまま介助している職員の方も少なくありません。そういった方向けに、経験豊富な桜十字のリハビリスタッフによる定期的な評価・助言を通して、利用者さま

の自立支援や質の高いケアの提供を支援いたします。セラピストそれぞれの特性を活かして、個別機能訓練加算における計画作成内容を、より充実させることができます。

外出支援イベントも多数

訪問リハビリでは外出支援イベントにも力を入れています。公共交通機関を使ったお出かけ等生活に即したリハビリを楽しみながら行える工夫をしています。

2023年 外出支援イベント年間予定

4月	公園でのお花見（公共交通機関利用）
5月	ホテルランチ 福岡空港見学（公共交通機関利用） 海の中道への遠出（公共交通機関利用）
9月	万葉の湯での入浴＋お食事
10月	太宰府天満宮への遠出 みかん狩り

※上記は予定（一部）です。先行は変わる場合もあります。



りすのこプロジェクト | vol.5 |

—— 簗子小学校跡地活用事業 ——
簗子小学校跡地に「再び(Re)」地域を支える場所を誕生させたいという想いを込めてプロジェクトの名称を「Reすのこ(りすのこ)」と名づけました。

簗子小学校跡地の建設現場を 描いた園児たちの力作をご紹介します！

2024年1月に完成予定で現在工事が進められている「りすのこスクエア」。その一角にある病院棟などの建設現場の様子を見学した近隣の園児のみなさんがその時の様子をお絵描きしてくれました。



みんなの絵
大手門保育園・城北保育園の
園児のみなさま

お食事部の



健康レシピ

菜の花の苦みと桜えびの旨味が春風運ぶ一品

菜の花と桜えびの玉子とじ

月に一度の「四季彩膳」の中から一品、ご家庭でもできるメニューのレシピをご紹介します。

材料(1人分)

菜の花 50g
桜えび 3g
卵 1/2個

出汁 150cc
薄口しょうゆ 大さじ1
みりん 大さじ1
片栗粉 適量
塩(茹で用) 適量

作り方

1. 菜の花の下部1～2cmを切り落とし、水に20～30分さらす。
2. たっぷりのお湯に塩を入れて、菜の花を1分程茹で、氷水にさらし粗熱が取れたら、しっかりと水気を絞り3cm幅に切る。
3. 鍋に出汁、薄口しょうゆ、みりんを沸騰させ、片栗粉で少しトロミをつける。そこに、桜えび、菜の花を入れ、ひと煮立ちさせたら溶きほぐした卵でとじる。



彩り豊かで、目にも美味しい

四季彩膳とは

四季を彩る食材を使い、普段とは少し趣を変えたお食事を楽しんでいただきたいと、月に一度「四季彩膳」を実施しています。「医食同源」の考えのもと、患者さまの心身の健康をつくる“食”を大切に、食べる喜びを感じていただけるよう、お食事作りに取り組んで参ります。



松尾 頼 料理長

イメージ

介護老人保健施設 レ・ハビリス桜十字 の在宅生活支援

「**ADL**が落ちてきたかも…」
(日常生活動作)
——という方

ご本人の心身機能の維持回復

- ☑ 1～3ヶ月の入所で集中的にリハビリを行い、機能回復を果たし、元気に自宅へ戻る方が多数おられます。
- ☑ 定期的な入所を繰り返し、自宅生活を維持できます。

利用者さま・ご家族に
寄り添った生活を
サポート(支援)します!



強み

- セラピスト7名を配置(言語聴覚士も配置)
- 365日リハビリを実施
- 在宅復帰・在宅療養支援機能加算の算定施設
- 在宅復帰の支援を強化(在宅強化型支援)

短期入所
OK

繰り返し
入所OK

ショート
ステイ
OK

体験入所
OK

レ・ハビリス桜十字への入所ご相談は

介護老人保健施設 レ・ハビリス桜十字 ☎092-791-1150

「**介護疲れ**してしまった」
——というご家族

ご家族の介護の負担軽減

- ☑ 「息抜き」「休息」を意味する「レスパイトケア」で、介護者の休息や軽減を図ります。
- ☑ 介護者が楽になることで介護疲れや共倒れを防ぎ、介護の継続を可能にします。

医療と介護で
「我が家で暮らす」をサポート

桜十字の在宅サービス

- ☑ 退院後をお考えの方
- ☑ 在宅介護をされている方
- ☑ 高齢者住宅をお探しの方

退院後の生活が不安な方、まずはご相談ください

居宅介護支援事業所(ケアプランサービス)



理学療法士・作業療法士が考えたデイサービス

Let's U!!

日常生活の維持・回復をサポート

訪問リハビリテーション



ご自宅での日常生活のお手伝い

訪問介護ステーション



リハビリと趣味を楽しみながら健康づくり

デイケアセンター

ご自宅での療養生活を支援

訪問看護ステーション



病院が考えた介護が必要な方のための住まい

ホスピタルメント

在宅サービスのお問い合わせ

通所リハビリテーション

レ・ハビリス桜十字 デイケアセンター

☎092-791-1170 FAX:092-791-1175

訪問サービス(共通)

ケアプランサービス(天神・博多・黒門)、訪問看護ステーション、訪問介護ステーション(天神・黒門)、訪問リハビリテーション、訪問介護看護センター

☎092-791-1180 FAX:092-791-1185

病院が考えた、介護が必要な方のための住まい ホスピタルメント福岡天神／桜十字博多

1 病院を母体とした 「医療」と「介護」のプロです。

同一建物内には協力医療機関である桜十字福岡病院があり、身近なかかりつけ医として様々な診療科目を受診できるため、入居者さま・ご家族の安心に繋がります。

2 他の施設に受け入れを断られた 方も、まずはご相談ください。

施設には24時間看護師・介護士が常駐し、自立から介護が必要な方までお受けできる体制を整えています。

3 リハビリで、 動く喜びをいつまでも。

機能訓練のプロフェッショナルが一人ひとりに合ったプランを作成し、効果的なリハビリをご提案します。

4 私たちは、入居者さまの満足を 最大限に追求します。(お客さま至上主義)

私たちは、入居者さまのことを一番に考え、入居者さまやご家族の日々のちょっとした声も拾い上げ、短時間でサービスの改善を行う体制を整えています。

5 安心してくつろげる、 快適な暮らしを提供いたします。

わが家のように、自由にのびのびと暮らしていただけるよう、サービスも充実させています。



24時間看護師・
介護士常駐

専属料理人が
作るお食事

終の棲家

協力医療機関
桜十字福岡病院

ホスピタルメントへのお問い合わせ

見学・相談会随時開催中 ご相談はこちら ☎092-791-1200

リハビリの専門家が考えた桜十字が運営するデイサービスシリーズ



Let's U!!

produced by 桜十字
Sakurajima Group

予約制

見学・無料体験
受付中!!

お近くの Let's U!! へ
ご相談ください

特徴① セラピストが常駐しています!

特徴② 定員18名の小規模デイサービス!(運動型は15名)

特徴③ 利用者さまのニーズに合わせた店舗が選べる!

【短】1日3時間 入浴・食事なし

Let's U!!
黒門店

〒810-0063 福岡市中央区唐人町
3-11-30 F・H・Eビル1階

☎092-726-7170

【短】1日3時間 入浴・食事なし

Let's U!!
渡辺通店

〒810-0005 福岡市中央区清川2-5-33 1階
イクバイ

☎092-791-1981

【短】1日3時間 入浴・食事なし

Let's U!!
筑紫丘店

〒815-0042 福岡市南区若久1-26-28 1階

☎092-555-8460

【短】1日3時間 入浴・食事なし

Let's U!!
荒江店

〒814-0021 福岡市早良区荒江3-12-34

☎092-407-1305

【長】1日7時間 入浴・食事あり

Let's U!!
原田店

〒812-0063 福岡市東区原田4-8-21
※(株)東ハト福岡支店さんの隣り

☎092-260-3013

【長】1日7時間 入浴・食事あり

Let's U!!
博多駅南店

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5-9-13

☎092-292-0596

【短】1日3時間 入浴・食事なし

Let's U!!
小笹店

〒810-0033 福岡市中央区小笹1-13-11

☎092-753-8152

【短】1日3時間 入浴・食事なし

Let's U!!
in the mall 下原店

〒813-0002 福岡市東区下原4-2-1
BRANCH 福岡下原2階

☎092-692-2875

ドクター紹介



【循環器内科】
山本 雄祐



【内科・放射線科】
今村 博孝



【循環器内科】
蒲地 徹



【放射線科】
高司 由理子



【整形外科】
宮崎 清



【リハビリテーション科】
東 世智



【消化器内科】
平塚 潤



【漢方内科】
木村 豪雄



【呼吸器内科】
井上 順



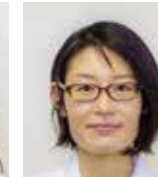
【呼吸器内科】
北島 孝男



【循環器内科】
平田 雄一郎



【呼吸器内科】
花田 清美



【総合診療内科】
福田 寿里



【脳神経内科】
森 由紀子



【消化器内科】
垣内 誠也



【消化器内科】
眞鍋 繁雄



【訪問診療】
江頭 徳仁



【産業医】
池上 和範

外 来 診 察 表							
糖尿病内科および専門外来は、すべて予約制になります。 午前／8:30～13:00(受付12:30まで) 午後／13:00～17:30(受付17:00まで)							
令和5年1月1日現在		月	火	水	木	金	土
内 科	午前	山本・濱田	山本(～11:30) 濱田(9:00～)	井上・濱田	花田・蒲地	平田・竹野	－
	午後	堤 四枝(14:00～)	平塚(14:00～) 加野	山本 眞鍋(14:00～)	江頭・松尾	福田 垣内(14:00～)	－
総合診療内科	午前	濱田	濱田(9:00～)	濱田	－	－	－
	午後	－	加野	－	－	福田	－
消化器内科	午後	堤	平塚(14:00～)	眞鍋(14:00～)	－	垣内(14:00～)	－
循環器内科	午前	山本	山本(～11:30)	－	蒲地	平田	－
	午後	－	－	山本	－	－	－
呼吸器内科	午前	－	－	井上	－	－	－
	午後	四枝(14:00～)	－	－	花田	－	－
糖尿病内科	午前	－	－	－	－	竹野	－
専門外来	漢 方 内 科	－	木村(8:30～12:30) 東(13:30～17:00)	木村 (13:00～17:00)	木村 (13:00～17:00)	木村 (8:30～12:30)	第1・3土曜のみ 木村 豪雄 漢方内科 (8:30～12:30 14:00～17:00) 第3土曜のみ 東 世智 漢方内科 (8:30～12:30) リハビリ外来 (8:30～12:00) ※再診のみ
	リハビリ外来	－	東 (13:30～16:30)	－	－	東 (13:00～16:00)	
	歩行装具外来	－	－	－	－	東 (13:00～17:00)	
	整 形 外 科	○ (13:30～15:30)	－	－	○ (13:30～15:30)	－	
	皮 膚 科	－	○ (13:30～17:00)	－	－	－	
	脳卒中外来	－	－	－	○ (13:00～17:00)	－	
	発 熱 外 来	○	○	○	○	○	
ご予約 お問い合わせ		092-791-1100				【平 日】8:30～17:30 【土 曜】8:30～17:00(第1・3土曜のみ) 【休 診】土曜(第2・4)、日曜日、祝祭日、年末年始	



糖 尿 病 内 科

病気の進行により、視力障害、神経障害、腎障害等の合併症が起こり、重い障害をきたす糖尿病。専門医が、個人の症状・生活に合わせた、きめ細かい診療を行っています。

【対象となる症状】
糖尿病の方、のどが渇く、尿の回数が多い、体がだるいなど

漢 方 内 科

専門外来

冷え性、慢性疲労、胃腸虚弱、生活習慣病、更年期障害やストレス障害、肥満(メタボリックシンドローム)、睡眠障害、乾燥肌、多汗等でお困りの方はご相談ください。

リハビリ外来

専門外来

脳卒中、整形外科疾患などで日常生活にお困りの方に、リハビリテーションの提供や生活指導などを行っております。

歩行装具外来

専門外来

主に脳卒中片麻痺患者さまの歩き方や装具の検討を行っております。身体に合った装具や装具に合わせる靴のご相談も承っております。

整 形 外 科

専門外来

首、肩、手、腰、股関節、膝、足の痛みの治療から、リハビリテーションまでご相談ください。

皮 膚 科

専門外来

一般の皮膚疾患を中心に、診察を行っております。

脳 卒 中 外 来

専門外来

脳血管の詰まり、裂けから起こる脳卒中の発症及び再発予防のための診療を行っています。言語障害、手足の運動障害、半身麻痺、しびれ、めまい、感覚の低下、意識障害などの症状でお困りの方はご相談ください。

発 熱 外 来

専門外来

発熱・風邪症状の方は、3階外来来院の前に、必ずお電話での予約をお願いいたします。※完全予約制

内 科

内科系疾患全般を幅広く診る内科では、どの領域の疾患か特定するのが困難な患者さまや、高血圧やメタボリックシンドロームなどの生活習慣病の診療を行っています。

総 合 診 療 内 科

どの科にかかってよいかわからない方を最初に診る科です。会話を通じて丁寧に診察し治療方針などを定めます。総合的な観点で内科全般の診断と適切な専門診療科への相談を行います。

- 【対象となる症状】
- ①どの診療科にかかるか判断がつかない症状の方
 - ②複数の医療機関で診療を受けたものの診断がはっきりしない方
 - ③他院での説明が納得できずセカンドオピニオンをご希望の方

消化器内科

- 【対象となる症状】
- ①お腹が痛い、むかつきがある、胸焼けがする、食物がつかえる
 - ②食欲がない、胃がもたれる、血を吐いた、血便が出る
 - ③黒い便が出る、便秘、下痢など

循環器内科

主に心臓や血管の病気を診察します。
これらの病気は生活習慣との関連が深いため、生活習慣の改善指導も積極的に行っています。病気だけでなく生活習慣が気になる方も、是非ご相談ください。

呼吸器内科

- 【対象となる症状】
- せき、痰、息切れ、喘鳴(ぜーぜー)など